



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 51

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

久遠塾 塾長

みなぞえ えいじ
皆添 英二

白高祭に出店しました！

7月8日(土)『くおんじゅく縁日』と題して、4年ぶりに白高祭に参加し、ヨーヨー釣りを出店しました。

ヨーヨー釣りを出店するのは今回が初めて。ビニールプールに水を入れすぎたせいなのか、すぐに紙製の糸が切れてしまい、ヨーヨーが釣れない事態が多発してしまいました。遊びにきてくれた子どもたちには楽



ヨーヨー釣りを楽しんでくれました。

しんでもらえた様子。大盛況のうちに無事終わることができました。

なお、売上金は全て日本赤十字社「令和5年5月能登地方地震災害義援金」として寄付しました。

ボードゲーム会で楽しみました！

7月21日(金)『第1回久遠deボードゲーム会(7月ゼミ)』を開催しました。

今回のゼミは、思考力や創造性などの非認知能力を身に付けることのほか、高校生と幅広い世代の町民の皆さんとの交流を図ることが目的です。

参加した児童からは「いつもと違うメンバーと一緒に遊べて楽しかったです」と感想をもらい、所期の目的は果たすことができたと思います。



ボードゲームに興じる参加者

学習サポートを通して学びました！

7月28日(金)、白糠高校でボランティア活動を行っている「ドリーム部」の佐藤優衣さん(2年生)が、白糠学園5・9年生の夏季学習会参加者へ学習サポートを行いました。

久遠塾では、白糠学園の放課後学習へのサポートを定期的に行っており、今回は、ドリーム部の生徒が主体となってサポートを行いました。

学習サポートの目的は、小中学生が高校への親近感と理解を深めてもらうことにあります。また、高校生には勉強を教えることの楽しさや難しさといった気づきを得ることで、自らの学習意欲への高揚につながることを期待しています。

学習サポートは、久遠塾講師のアドバイザーの下、問題の解答に苦慮し



白糠学園の夏季学習会で、白糠高校2年の佐藤優衣さん(中央)が学習サポートを行いました。

ていような児童に声を掛けたり、分からないところの質問を受けたりするものですが、今回が初めての試みということもあり、小中学生から積極的な質問がくることはありませんでした。しかし、英語の課題に取り組んでいた7・8年生へ適切な助言ができたことは大きな収穫であり、佐藤さんにとっても自信につながったと思います。

学習サポートを終えて、佐藤さんは「相手に分かりやすく教えることの難しさを知ることができて良かったです。小中学生とはもっとコミュニケーションを取ることができれば良かったと思います」と感想を述べていました。